

こんにちは、お世話様です。

こんにちは、お世話様です。すっかり秋めいて、きました。虫の声もよく聞こえるようになりました。

先月にお話したように、子供達の運動会がありました。いつも心配になるのは天気で、やるか・やらないか、ヤキモキです。それに、連絡が来る時間には、もうお弁当を作らなければいけません。保育園は少なく、合同で体育館で行うので、天気は気になりませんが、迫力には欠けます。



さて、6回目になりました。いろいろな、わからない建築用語や情報をお送りします。

今回は秋の夜長に読書でも、となると照らしている明かり、「照明」のお話をしたいと思います。

照明器具は、形・用途・明るさによって、さまざまです。照明器具を選ぶ際に、カタログの器具の写真の下とかに、W(ワット)数と部屋の大きさが表示されてます。その大きさを目安に、実際の部屋の大きさと照らし合わせて、器具を選ぶといいでしょう。

用途によっても限られる場合があります。例えば、外部に使う器具は「防雨型」という、雨に濡れても良い器具でなければなりません。漏電してしまうからです。しかも、「天井付専用」とか「壁付専用」と、取り付け場所を限定される場合もあります。「天井・壁付兼用」という器具もあります。

居間の照明器具は、できたら「シーリング」と呼ばれる天井に取り付けるタイプがお勧めです。何故ならシャンデリアみたいな、吊った感じの照明器具は、埃が溜まりやすいのです。デザイン重視をすると、機能的に問題がある場合もあります。

メンテナンスも考えて、容易に球の交換のできる点も、器具選びのポイントでしょう。カバー付きだと、虫等が入り込んで、死骸が溜まりやすいという事もあります。

電球にも注目してみます。一口に「蛍光灯」と言っても、いろいろあるのです。電球の形をした、「電球形蛍光灯」と呼ばれる物もあります。普通の電球に比べ、消費電力も寿命も長いのです。

また皆様、あまり気にされてないと思いますが、同じ蛍光灯でも色の違いがあるのを、御存知でしょうか？

3種類に分けられます。特徴を書きます。

- ①電球色・・・白熱灯(普通の電球)のような暖かい光が得られ、落ち着きと安らぎのある雰囲気を作ります。見え方も自然で、白熱灯と一緒に使われます。
- ②昼光色・・・やや青みのある透明な色です。すっきりとした白さを表現し、清潔感のある都会的で洗練されたイメージが得られます。色を美しく自然に見せます。
- ③昼白色・・・太陽光に近い自然な光で、食品・食器・衣類等、物の色が美しく見えます。また、肌色を自然で健康的に見せます。

部屋ごとの用途によって、電球も色を替えてみてほしいと思います。

